



2023年度予算において重点的に取り組む事業

Pick up
して紹介

生活に密着した問題から優先的に取り組んでいきます。

町田の子どもたちのために 成長がカタチになる町

子どもにやさしい町づくり事業 2,026 万円

（仮称）子どもにやさしいまち条例を制定します。町田市は、全国で5自治体の一つとしてユニセフの「子どもにやさしいまちづくり事業」の実践自治体として 2021 年度に承認を受けました。条例制定を見据え、大人と子どもと一緒に子どもの視点によるまちづくりやサービス改革を進め「まちだ若者大作戦」を行います。

出産・子育て応援事業 6,401 万円

①出産・子育てサポート事業 ②産後ケア事業 ③多胎児家庭支援事業（移動経費補助）④ファーストバースデーサポート事業を実施します。

保育園・幼稚園等安全対策支援事業 4億 4,700 万円

送迎バスの置き去りや、施設からの飛び出しなどの子どもの事故防止のための安全装置などの設置費用の補助を行います。

子どもクラブ整備事業 1 億 5,444 万円

小山子どもクラブは、2023 年 7 月 15 日開園。
（仮称）成瀬地区子どもクラブは、基本・実施設計を行います。



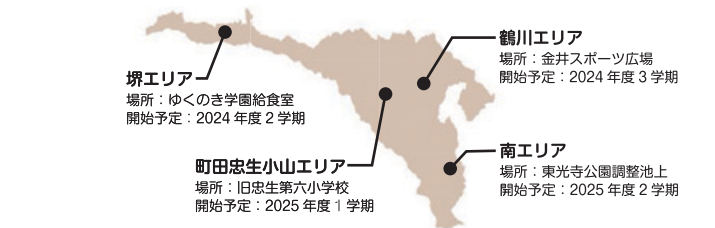
小山子どもクラブ「ゆめいく」2023 年 7 月 15 日オープン

学校教材費等公会計事業 10 億 766 万円

2023 年 4 月から町田市立小・中学校の教材費等学校徴収金を公会計に移行します。保護者は、オンラインで利用申し込みや口座振替の申し込みができるようになります。

中学校給食センター整備事業 3 億 1,422 万円

2025 年度までに町田忠生小山エリア、南エリア及び鶴川エリアに給食センターを整備し、中学校全員給食を導入します。



新たな学校づくり推進事業 2 億 600 万円

本町田・南成瀬・鶴川東・鶴川西及び南第一小学校区の「新たな学校づくり基本計画」に基づき、学校統合・単独建て替えに向けた設計・調査等を行います。2040 年度までに、市立小学校 42 校から 26 校、市立中学校を 20 校から 15 校に統合予定。

小・中学校増改築事業 3 億 6,336 万円

教室が不足する南つくし野小学校で、増築等の建設を行います。また、中学校 5 校（町二中、南中、南大谷中、鶴川二中、真光寺中）でエレベーターの設置工事に着手します。

高校生等医療費助成事業 2 億 1,364 万円

高校生相当年齢の児童の医療費助成が2023 年 4 月から始まっています。（高校に在学していない児童も対象／所得制限あり）

町田でちょっどいい暮らし わたしの“ココチよさ”がかなう町

多摩都市モノレールまちづくり推進事業 2 億 6,974 万円



モノレールの需要創出に資する沿線まちづくりの構想策定を行います。また、木曽山崎団地では、基盤検討に必要な測量を行います。

相原駅周辺街づくり事業 7 億 3,621 万円

東口駅前広場に接する地権者等と駅前街区の再編整備に向け協議を進めます。また、東口駅前広場の設計等を行い、東口へのアクセス路の整備を進めます。

野津田公園スポーツの森整備事業 2 億 5,788 万円

町田 GION スタジアムの照明の LED 化工事を行います。スケートボード等ができるスケートパークの基本設計等を行います。

忠生スポーツ公園整備事業 2 億 2,252 万円

2023 年 9 月 16 日開園。

スポーツをする場の環境整備事業 5,650 万円

本町田後田公園・金森調整地上部スポーツ施設の整備を行います。また、（仮称）町田木曽山崎バラアリーナの整備に向け、整備方針の検討等を行います。

芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアム推進事業 8 億 3,354 万円

芹ヶ谷公園“芸術の杜”と（仮称）国際工芸美術館、国際版画美術館等を整備します。

町田薬師池公園四季彩の杜の魅力向上推進事業 9,558 万円

リス園のリニューアルに向けて基本計画策定や北園の用地取得を行います。

香山緑地整備事業 8,626 万円

鶴川地域の観光拠点の 1 つとするため香山緑地内にある既存建物の耐震・改修工事や厨房棟・トイレ棟の新築工事を行います。2024 年度開園予定。



（仮称）蓮田緑地整備事業 3 億 1,406 万円

（仮称）蓮田緑地の用地取得及び整備工事を行います。2025 年 4 月開園予定。

（仮称）大戸広場整備事業 3 億 461 万円

（仮称）大戸広場の用地取得、整備に係る実施設計及び地質調査等を行います。2026 年 4 月開園予定。

忠生 630 号線・忠生 579 号線整備事業 3 億 3,384 万円

円滑な通行と交通の安全を確保するため、都市計画道路と生活道路を結ぶ準幹線道路の整備を進めます。

新たな図書館づくり推進事業 2,542 万円

鶴川図書館を市民協働型の運営に再構築するため運営団体設立支援を行なうと共に、24 時間 365 日どこでも利用できる電子書籍サービスを運用します。

町田で人と人、人と町がつながる 誰もがホッとできる町

性の多様性への理解促進事業 65 万円

性の多様性への理解を深めるため、啓発活動を行います。「町田市性の多様性の尊重に関する条例」に基づきパートナーシップ宣誓制度は 2023 年 4 月 1 日から始まりまし

地域における福祉の困りごと相談支援体制強化事業 3,785 万円

相原地区及び小山地区に加えて、新たに 2024 年 1 月から鶴川地区に地域福祉コーディネーターを配置するなど、福祉の相談支援体制を強化します。

避難行動要支援者避難支援体制整備事業 1,233 万円

避難行動要支援者の個別避難計画作成に向けて、新たな避難支援体制を整備します。また、避難行動要支援者名簿等を管理するシステムを導入します。

地域介護予防活動支援事業 1 億 1,907 万円

高齢者が身近な場所で介護予防活動や、社会参加ができる環境づくりを行います。

無電柱化推進事業 3 億 2,625 万円

良好な景観の創出、安全で快適な通行空間の確保、防災機能の強化を図るため、原町田中央通り、町田消防署前、文学館通りの無電柱化を進めます。

次世代エネルギー等推進事業 1,450 万円

家庭用燃料電池の設置奨励金の給付や電気自動車用急速充電器の設置、水素エネルギーの普及啓発環境学習会の実施により脱炭素社会の実現を目指します。

循環型施設整備事業 25 億 4,478 万円

旧工場棟の解体工事とストックヤード棟の建築工事を進めます。また、資源ごみ処理施設（相原地区、上小山田地区）については、用地取得や法令手続等を進めます。



町づくりを支える行政経営 みんなの“なりたい”がかなう町

デジタル化推進事業 3 億 3,446 万円

「オンライン行政手続きサービスの推進」「学校徴収金管理システムの導入」「市民向け防災ポータルサイトの導入」等、デジタル技術の徹底的活用による市民の利便性向上を目指します。

公共施設等維持保全事業 22 億 4,842 万円

「ひなた村」「堺市民センター」等私有建築物、築 30 年以上経過の学校施設、忠生市営住宅（3 号棟）や公園、道路、橋梁等、施設の安全性の確保と財政負担の平準化を図るため、計画的に施設の長寿命化工事を行います。

公共施設等マネジメント事業 6,756 万円

「教育センターの複合化」「産業支援施設の複合化」等の再編プロジェクトを進め、将来につながる新たな価値の創出を目指していきます。2028 年供用開始予定。

鶴川駅周辺街づくり事業

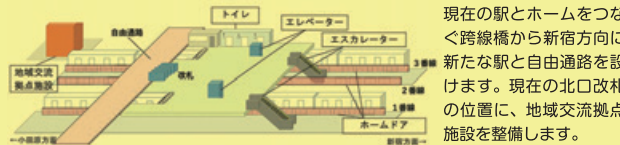
16 億 9,238 万円

北口広場の整備工事、南口アクセス道路の用地取得、整備工事等を行います。また、鶴川駅土地区画整理事業では、建物等移転、整備工事を行います。

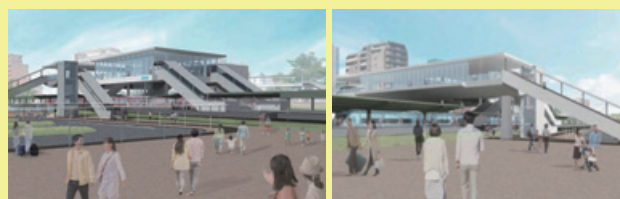
鶴川駅北口交通広場イメージ



このまちづくりは、線路南側の新しくなるまちと、線路北側の再編するまちを、自由通路と橋上化する駅舎でつなぎ、ひとつのまちにするものです。



現在の駅とホームをつなぐ跨線橋から新宿方向に新たな駅と自由通路を設けます。現在の北口改札の位置に、地域交流拠点施設を整備します。



鶴川駅外観イメージ

南北自由通路の外観イメージ

南口まちづくりは土地区画整理事業により、南口広場を中心に商業エリアを設けて、にぎわいのある駅前づくりを進めるとともに、道路などを整備し、地区の防災性を高めます。



南口広場将来イメージ

南口将来イメージ

岡上駐在所交差点から南口へアクセスする道路を整備します。鶴見川を渡る川井田人道橋を架けかえたり、道路の一部を広げ、バスをはじめとする車が南口広場へ入れるようになることで、芝溝街道等の渋滞緩和を目指します。

スケジュール（予定）

2023～	2027	2028	2031
工事	鶴川駅（橋上駅舎化）・自由通路北口広場使用開始	南口アクセス道路使用開始	土地区画整理事業完了